

B1 生体分子情報学理論

【講義の日時と内容】 別紙に記載された時間割も参照ください。

e 印のついた講義については、e ラーニングを実施するものです。なお、無印の講義につきましても、e ラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、e ラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ずこのページで e ラーニング実施の有無を確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお、e ラーニングのマーク表記については、下記の説明を参照してください。

講義番号	日時・時限	講師	講義内容
1. eEJ-0	6月 8日 (火) 5時限	光山 勝慶	心血管病のメカニズム(1)
2. eEJ-0	6月15日 (火) 5時限	頼仲 方一	心血管病のメカニズム(2)
3. eEJ-0	6月22日 (火) 4時限	光山 勝慶	心血管病のメカニズム(3)
4.	6月29日 (火) 4時限	山縣 和也	糖・脂質代謝の病態生理(1)
5.	7月 6日 (火) 4時限	山縣 和也	糖・脂質代謝の病態生理(2)
6.	7月13日 (火) 4時限	山縣 和也	糖・脂質代謝の病態生理(3)
7.	7月20日 (火) 4時限	小椋 光	タンパク質の一生を司る ATPase
8.	7月27日 (火) 4時限	山中 邦俊	AAA タンパク質の多彩な細胞機能
9.	8月 3日 (火) 4時限	小椋 光	ヒト疾患に関連する AAA タンパク質
10.	8月17日 (火) 4時限	瀬戸山千秋	フラビン依存性酵素の反応機構、三次元構造(1)
11.	8月24日 (火) 4時限	瀬戸山千秋	フラビン依存性酵素の反応機構、三次元構造(2)
12.	8月31日 (火) 4時限	野見山尚之	ケモカインの構造、機能、進化
13.	9月 7日 (火) 4時限	入江 徹美	機能性糖質の生命科学領域への応用
14.	9月14日 (火) 5時限	入江 徹美	創傷治癒促進に係わる細胞および生体分子
		↑ 4時限から5時限に変更	
15.	9月15日 (水) 5時限	入江 徹美	脂質代謝の破綻とその臨床検査法
		↑ 9月28日から日程変更	

【e ラーニングのマーク表記に関する説明】

1. 色表記について

赤字表記：e ラーニングシステム (WebCT) において、すでに開講している講義

黒字表記：e ラーニングシステム (WebCT) で開講する講義であるが、現在準備中の講義（開講可能となり次第、赤字になります。）

2. 表記の分類について

e ラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の6種類が、ありますので注意してください。

① e ラーニングコンテンツに利用されている言語による分類

eE：英語で作成された e ラーニングコンテンツ

eJ：日本語で作成された e ラーニングコンテンツ

eEJ：英語と日本語を混ぜて作成された e ラーニングコンテンツ

② e ラーニングコンテンツの講義への利用法による分類

-0：対面講義を実施することなく、e ラーニングでのみ開講する講義

-L：対面講義が主体で講義を受講できない学生に対して、補講として e ラーニングの受講を認める講義

③ e ラーニング分類の例示

eJ-L とは、対面講義を受講することを原則とするが、受講できない場合は、日本語で作成された e ラーニングコンテンツを補講として受講できる講義を意味します。なお、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、対面講義は英語（+日本語）で実施されます。